# 十　管　区　水　路　通　報

## 第　４１　号

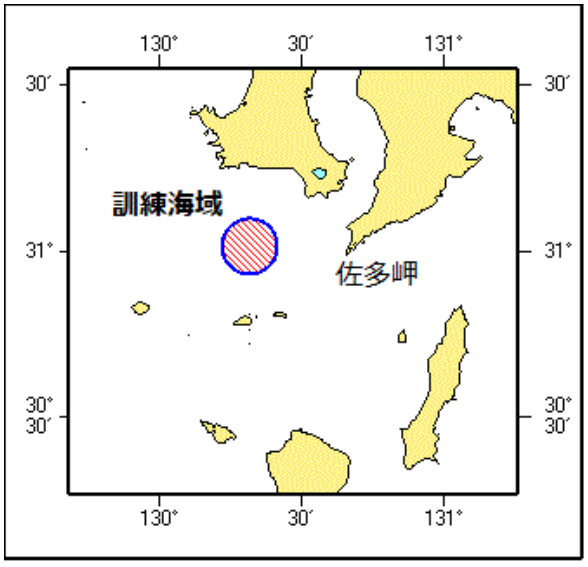
**（令和４年１０月１４日～令和４年１０月２０日　掲載分）**


- 第 478項　九州南岸　－　佐多岬西方　　射撃訓練
- 第 479項　九州東岸　－　志布志港　　航泊禁止区域設定
- 第 480項　南西諸島　－　トカラ群島、宝島、前籠漁港　　水路測量
- 第 481項　九州西岸　－　島原湾　　養殖施設設置
- 第 482項　九州西岸　－　島原湾　　灯浮標復旧
- 第 483項　九州東岸　－　外浦港及び付近　　救難訓練
- 第 484項　九州東岸　－　宮崎港　　掘下げ作業
- 第 485項　九州東岸　－　宮崎港　　小型船舶操縦訓練
- 第 486項　九州東岸　－　宮崎港　　特殊小型船舶操縦訓練
- 第 487項　九州東岸　－　宮崎港　　小型船舶操縦訓練
- 第 488項　九州東岸　－　宮崎港　　特殊小型船舶操縦訓練
- 第 489項　九州東岸　－　細島港　　磁気探査作業
- 第 490項　南西諸島　－　トカラ群島周辺　　水路測量
- 第 491項　南西諸島　－　奄美大島　　観測装置投入作業


---

### ★４年４７８項 九州南岸　－　佐多岬西方　　射撃訓練

巡視船による射撃訓練が実施される。
　期　間　　令和4年10月24日、0600～1500
　区　域　　31-01N　130-19Eを中心とする半径5海里の円内
　備　考　　訓練中、紅色閃光灯を点灯し、国際信号旗「UY」及び「NE4」旗を掲揚
　海　図　　Ｗ２２１－ＪＰ２２１－Ｗ１２２２－ＪＰ１２２２－Ｗ１８０－Ｗ１８２Ａ
　出　所　　十本部警備救難部

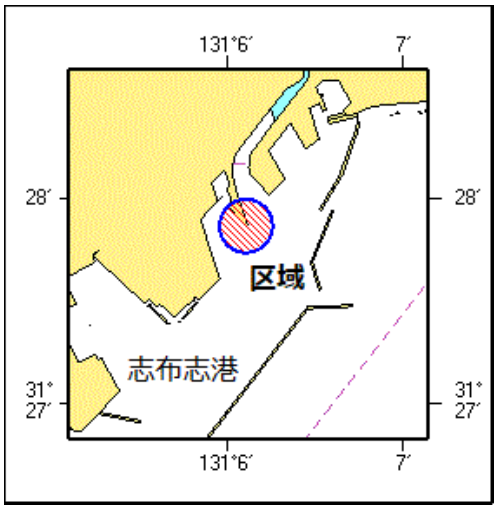



---

### ★４年４７９項 九州東岸　－　志布志港　　航泊禁止区域設定

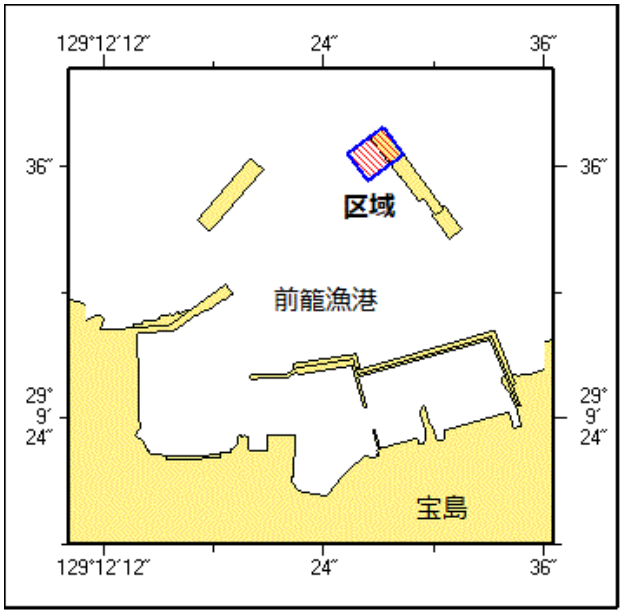
花火大会に伴い、航泊禁止区域が設定される。
　期　間　　令和4年10月23日、1900～2100
　区　域　　31-27-52N　131-06-06E　を中心とする半径240mの円内
　備　考　　付近に警戒船を配置

海　図　　Ｗ１２５７
出　所　　鹿児島海上保安部長（志布志）公示第1号（令和4年10月14日）




## ★４年４８０項 南西諸島　－　トカラ群島、宝島、前籠漁港　　水路測量

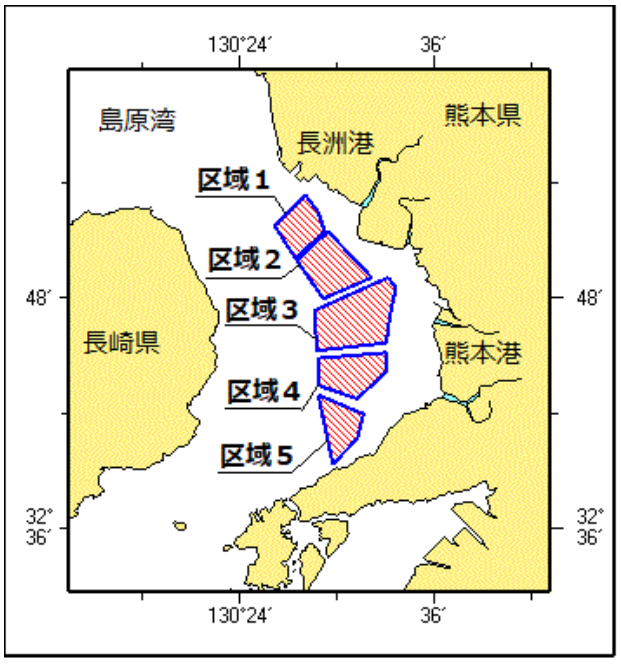
作業船による水路測量が実施されている。
期　間　　令和4年11月30日まで
区　域　　4地点により囲まれる区域
(1)　29-09-38N　129-12-27E
(2)　29-09-37N　129-12-28E
(3)　29-09-35N　129-12-26E
(4)　29-09-37N　129-12-25E
備　考　　作業船は「白紅白」のえん尾旗を掲揚
海　図　　Ｗ２１９（前籠漁港）－Ｗ２１８（前籠漁港付近）
出　所　　十本部海洋情報部




## ★４年４８１項 九州西岸　－　島原湾　　養殖施設設置

のり養殖施設が設置されている。
期　間　　令和5年4月15日まで
区域１　　5地点により囲まれる区域
(1)　32-51-33N　130-29-15E
(2)　32-50-04N　130-27-21E
(3)　32-51-48N　130-26-07E
(4)　32-53-26N　130-27-59E
(5)　32-52-31N　130-28-46E
区域２　　4地点により囲まれる区域
(6)　32-49-04N　130-32-08E
(7)　32-47-57N　130-29-08E

(8)　32-49-59N　130-27-28E
(9)　32-51-27N　130-29-21E
区域３　6地点により囲まれる区域
(10) 32-45-40N　130-33-00E
(11) 32-45-20N　130-28-44E
(12) 32-47-23N　130-28-35E
(13) 32-49-07N　130-33-09E
(14) 32-48-38N　130-33-36E
(15) 32-46-56N　130-33-09E
区域４　5地点により囲まれる区域
(16) 32-42-51N　130-31-10E
(17) 32-43-32N　130-28-48E
(18) 32-44-54N　130-28-45E
(19) 32-45-14N　130-33-03E
(20) 32-44-14N　130-33-01E
区域５　4地点により囲まれる区域
(21) 32-40-41N　130-31-13E
(22) 32-39-26N　130-29-44E
(23) 32-43-00N　130-28-51E
(24) 32-42-01N　130-31-37E
備　考　区域は灯浮標等で表示
海　図　Ｗ１７２－Ｗ１６９
出　所　熊本海上保安部

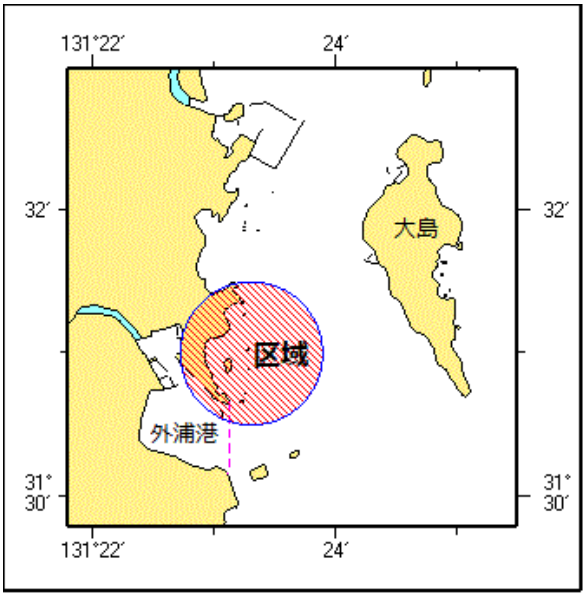



## ★４年４８２項 九州西岸　－　島原湾　　灯浮標復旧

(十管区水路通報4年14号183項削除)
一時撤去中の灯浮標は復旧した。
１　熊本県漁連長洲港南沖灯浮標(灯台表第1巻、6417.5)
位　置　32-51.8N　130-26.1E
２　熊本県漁連菊池川口南西沖第1号灯浮標(灯台表第1巻、6418.4)
位　置　32-50.1N　130-27.4E
３　熊本県漁連菊池川口南西沖第2号灯浮標(灯台表第1巻、6418.5)
位　置　32-50.0N　130-27.5E
４　熊本県漁連熊本港北西沖第1号灯浮標(灯台表第1巻、6423.4)
位　置　32-48.0N　130-29.1E
５　熊本県漁連熊本港北西沖第2号灯浮標(灯台表第1巻、6423.5)
位　置　32-47.4N　130-28.6E
６　熊本県漁連緑川口西沖第1号灯浮標(灯台表第1巻、6424.4)
位　置　32-43.5N　130-28.8E
７　熊本県漁連緑川口西沖第2号灯浮標(灯台表第1巻、6424.5)
位　置　32-43.0N　130-28.8E
８　熊本県漁連赤瀬港北西沖灯浮標(灯台表第1巻、6427.5)
位　置　32-39.4N　130-29.7E
海　図　Ｗ１７２－Ｗ１６９
出　所　熊本海上保安部

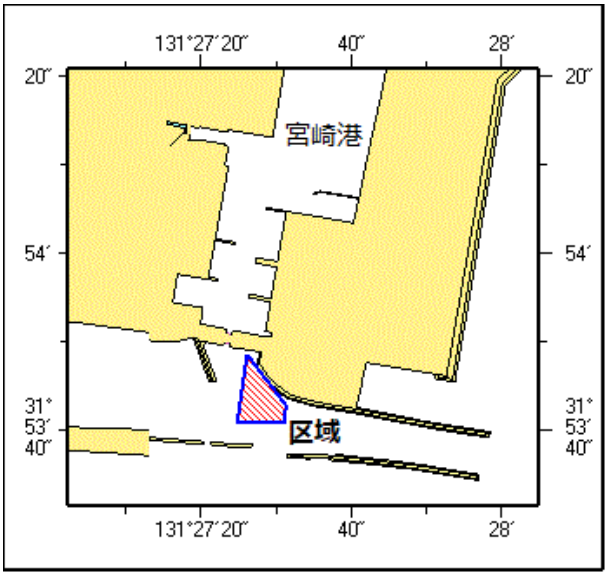
## ★４年４８３項 九州東岸　－　外浦港及び付近　　救難訓練

自衛隊ゴムボート及び潜水士による救難訓練が実施される。
期　間　　令和4年10月26日～28日
位　置　　31-31-00N　131-23-18Eを中心とする半径0.5海里の円内
備　考　　潜水訓練中、国際信号旗「A」旗を掲揚
海　図　　Ｗ１８１（油津港及び外浦港）
出　所　　航空自衛隊新田原救難隊、宮崎海上保安部




## ★４年４８４項 九州東岸　－　宮崎港　　掘下げ作業

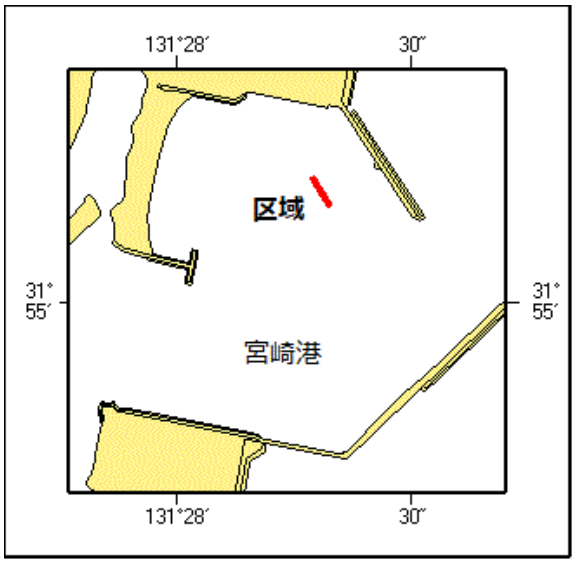
作業船による掘下げ作業が実施される。
期　間　　令和4年10月25日～12月19日、日出～日没
区　域　　4地点により囲まれる区域
(1)　31-53-49N　131-27-26E
(2)　31-53-43N　131-27-31E
(3)　31-53-41N　131-27-31E
(4)　31-53-41N　131-27-25E
備　考　　付近に警戒船を配置
海　図　　Ｗ１２７２
出　所　　宮崎海上保安部




## ★４年４８５項 九州東岸　－　宮崎港　　小型船舶操縦訓練

小型船舶操縦訓練が実施される。
期　間　　令和4年11月4日～6日、13日、26日、27日、0800～1730
区　域　　2地点を結ぶ線上付近
(1)　31-55-14N　131-28-17E

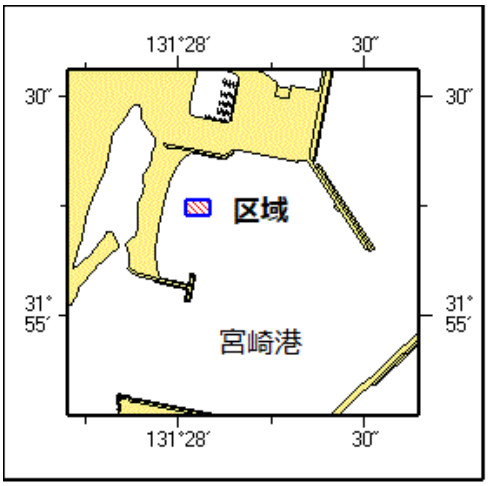
(2)　31-55-11N　131-28-20E
備　考　　区域内に浮標3基を設置
海　図　　Ｗ１２７２
出　所　　宮崎海上保安部




---

## ★４年４８６項 九州東岸　－　宮崎港　　特殊小型船舶操縦訓練

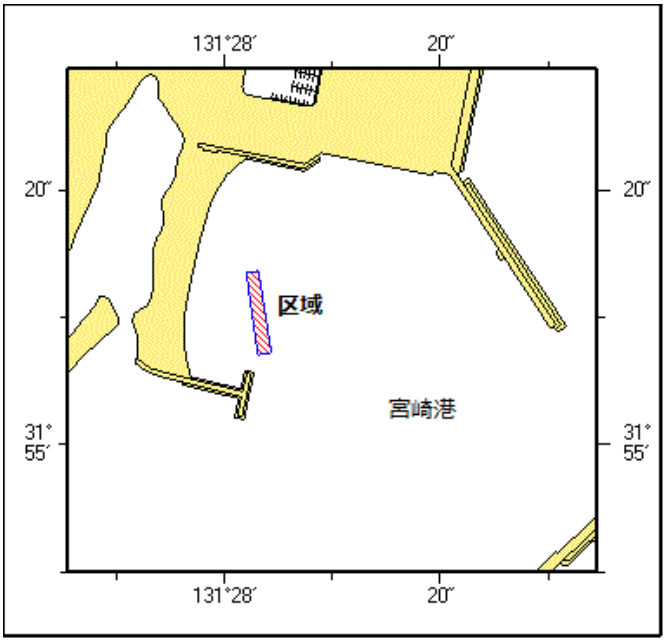
特殊小型船舶操縦訓練(水上オートバイ)が実施される。
期　間　　令和4年11月7日、8日、日出～日没
区　域　　2地点を結ぶ線上付近
(1)　31-55-15N　131-28-01E
(2)　31-55-15N　131-28-05E
備　考　　区域内に浮標6基を設置
海　図　　Ｗ１２７２
出　所　　宮崎海上保安部




---

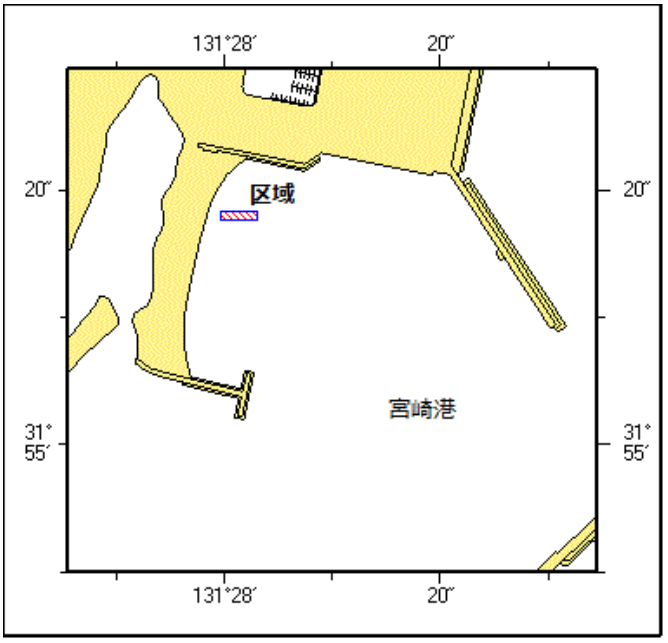
## ★４年４８７項 九州東岸　－　宮崎港　　小型船舶操縦訓練

小型船舶操縦訓練が実施される。
期　間　　令和4年11月6日～29日、0800～1730
区　域　　2地点を結ぶ線上、幅30m
(1)　31-55-14N　131-28-02E
(2)　31-55-07N　131-28-04E
備　考　　区域内に浮標3基を設置
海　図　　Ｗ１２７２
出　所　　宮崎海上保安部




## ★４年４８８項 九州東岸　－　宮崎港　　特殊小型船舶操縦訓練

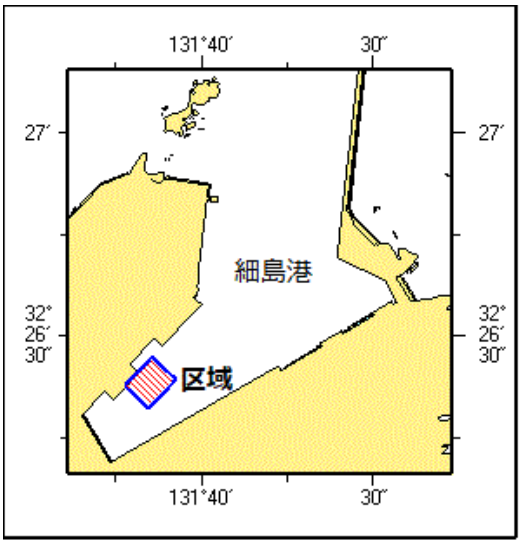
特殊小型船舶操縦訓練（水上オートバイ）が実施される。
期　間　　令和4年11月6日～29日、0800～1730
区　域　　2地点を結ぶ線上、幅20m
(1)　31-55-18N　131-28-03E
(2)　31-55-18N　131-28-00E
備　考　　区域内に浮標6基を設置
海　図　　Ｗ１２７２
出　所　　宮崎海上保安部




## ★４年４８９項 九州東岸　－　細島港　　磁気探査作業

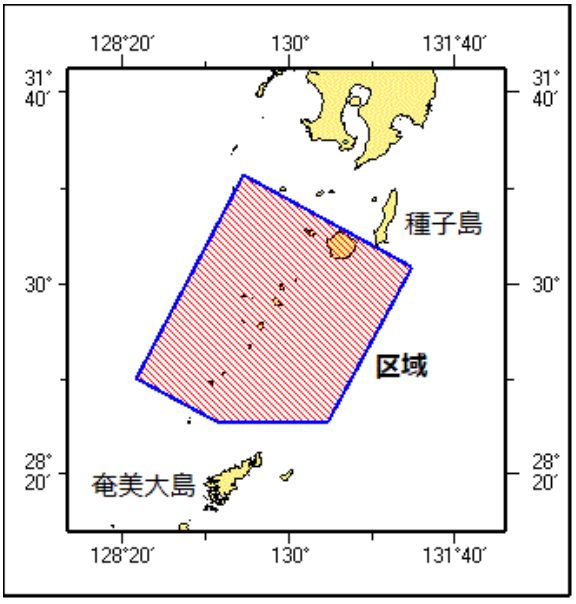
潜水士及び作業船による磁気探査作業が実施される。
期　間　　令和4年10月31日～11月30日、日出～日没
区　域　　4地点により囲まれる区域
(1)　32-26-27N　131-39-51E
(2)　32-26-24N　131-39-55E
(3)　32-26-19N　131-39-51E
(4)　32-26-23N　131-39-46E
備　考　　潜水作業中、国際信号旗「A」旗を掲揚
付近に警戒船を配置
曳船による磁気探査船を曳航（曳航長40～60m）しての磁気探査作業

海　図　　Ｗ１２２３
出　所　　細島港長



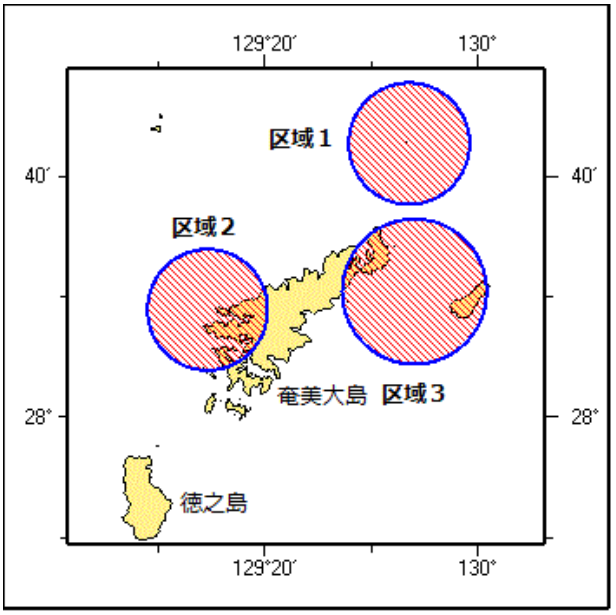

## ★４年４９０項 南西諸島　－　トカラ群島周辺　　水路測量

調査船「望星丸」(2174トン)による水路測量が実施される。
期　間　　令和4年11月6日～22日
区　域　　5地点により囲まれる海面
(1)　30-57-15N　129-32-08E
(2)　30-09-17N　131-13-49E
(3)　28-48-00N　130-23-05E
(4)　28-48-00N　129-16-20E
(5)　29-10-56N　128-27-33E
備　考　　測量中は「白紅白」のえん尾旗を掲揚
船尾から観測機器(最大500m)を曳航する
採泥作業を伴う
海　図　　Ｗ２３１－Ｗ１２２２－ＪＰ１２２２－Ｗ１２２１－ＪＰ１２２１－Ｗ１８２Ａ
出　所　　海上保安庁海洋情報部




## ★４年４９１項 南西諸島　－　奄美大島　　観測装置投入作業

測量船「海洋」(550トン)による自律型海洋観測装置(長さ約3m)の投入作業が実施される。
期　間　　令和4年10月26日、27日、日出～日没
区域１　　28-45-30N　129-47-00Eを中心とする半径10海里の円内
区域２　　28-18-00N　129-09-00Eを中心とする半径10海里の円内
区域３　　28-21-00N　129-48-00Eを中心とする半径12海里の円内
備　考　　観測装置は無人で移動する
観測装置は灯、赤旗及びリフレクターで表示

観測装置は荒天等の理由により区域を離脱することがある
観測装置の現在位置は下記URLで確認できる
https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN10/kaisyo/AOV/aov_index.html

海　図　　Ｗ２３０－Ｗ２２５－Ｗ１８２Ａ－Ｗ１８２Ｂ－Ｗ４３７
出　所　　十本部海洋情報部